

板倉ニュータウンにおける地域マイクログリッド事業計画及び水素利活用計画  
に関するサウンディング型市場調査の結果概要の公表について

令和4年6月6日  
(群馬県企業局経営戦略課)

1. サウンディング実施の経緯

「再エネ電力の地産地消の実現」と「災害レジリエンスを高めた住宅団地の提供」を基本コンセプトとした官民連携による事業化を目指しており、事業参画の意向や事業の実施スキーム等に関してサウンディング型市場調査を実施した。

2. サウンディングの実施スケジュール

令和4年1月12日	サウンディング実施要領の公表
令和4年2月8日～令和4年2月9日	現地説明会の開催
令和4年3月22日～令和4年3月25日	サウンディングの実施
令和4年6月6日	サウンディング結果概要の公表

3. サウンディングの参加者

(1) 説明会参加者

17社

(2) サウンディング参加者

7グループ11社

4. サウンディング結果の概要

事業のアイデアに関する提案	<ul style="list-style-type: none"><li>・既存の板倉ニュータウン太陽光発電所と組み合わせた事業</li><li>・企業局で運営している水力発電所と組み合わせた事業</li></ul>
事業方式に関する提案	<ul style="list-style-type: none"><li>・SPC（特定目的会社）による運営</li><li>・水素実証については規模が小さいため事業性が難しいことからMG事業のみ実施</li></ul>
地域貢献に関する提案	<ul style="list-style-type: none"><li>・災害時に避難拠点へ水素吸蔵合金で電力供給</li><li>・小規模水素ステーションの設置や燃料電池設置</li><li>・既存住民への水素供給</li></ul>
企業局に期待する提案	<ul style="list-style-type: none"><li>・国等への申請手続きの支援</li><li>・長期契約（10年程度）確保</li><li>・設備については、企業局で保有</li></ul>

## 5. サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディングにより、既存施設の板倉ニュータウン太陽光発電所を組み合わせた事業等について御提案をいただきました。

今後、サウンディング結果を踏まえて、事業方式や公募条件の整理・検討を進めてまいります。